

# 個人投資家様向け 会社説明会



**C&C2000**  
CHALLENGE & CREATION

挑戦と創造

**アイカ工業株式会社**

2020年2月12日

- 1. アイカの事業概要**
- 2. 業績推移**
- 3. アイカ10年ビジョンと中期経営計画**
- 4. アイカの強みと成長戦略**
- 5. アイカのCSR活動**
- 6. 株式情報**
- 7. 施工事例**

# 1. アイカの事業概要

社名	アイカ工業株式会社（証券コード:4206）
本社	愛知県名古屋市中村区名駅1-1-1 JPタワー名古屋26階
設立	1936(昭和11)年10月20日
資本金	98億9,170万円 ※東証・名証第1部上場、JPX日経インデックス400構成銘柄
売上高	1,913億63百万円(2019年3月期連結)
経常利益	212億49百万円(2019年3月期連結)
事業内容	化成品・建装建材の製造・販売
従業員数	[連結]3,920人 [単独]1,194人(2019年3月末現在)
事業所	工場／愛知2、福島1、群馬1、茨城1、兵庫1、広島1 R&Dセンター／愛知4、福島1、群馬1、茨城1、兵庫1 営業拠点／国内26
関連会社	国内6社、海外39社 合計45社(2019年3月末現在)

今年は、創立83年となります

# 社は 挑戦と創造



製造



販売



技術

誰にでも新しいモノを創り出すチャンスが与えられた会社です

# 1936年創業

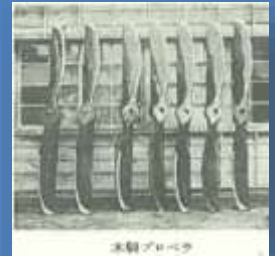
1936年10月、愛知時計電機株式会社から  
化学部門が分離独立し、「**愛知化学工業**」を設立  
(生産品目: 接着剤・点火栓・安全ガラス等)

**日本初のユリア樹脂接着剤「愛知無敵糊」**を発売  
飛行機の木製プロペラ用の接着剤として使われた。

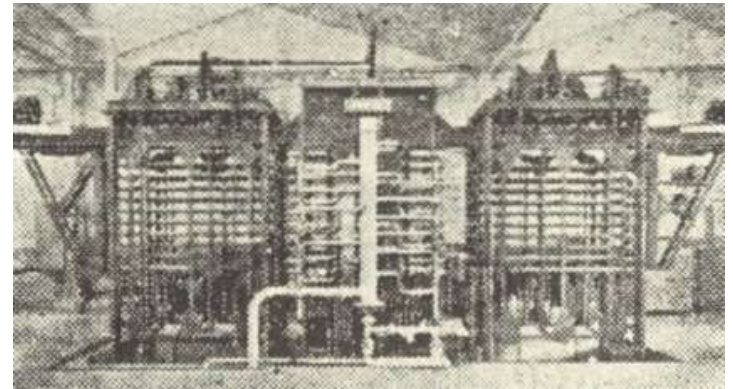
1960年1月、**メラミン化粧板**発売

1966年、**創立30周年**を機に  
社名を「**アイカ工業**」へ変更

**愛知 化学 工業**  
アイ カ 工業



木製プロペラ用接着剤



メラミン化粧板1号プレス

接着剤メーカーとして創業、化学を基盤に化粧板事業へ

建設樹脂



「ジョリパット」



ホットメルト

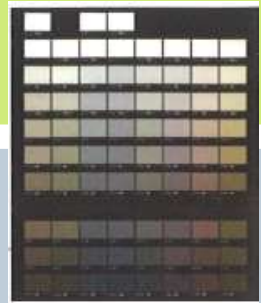
機能材料



エコエコボンド

接着剤

化粧板



カラーシステム105



ドア・建具



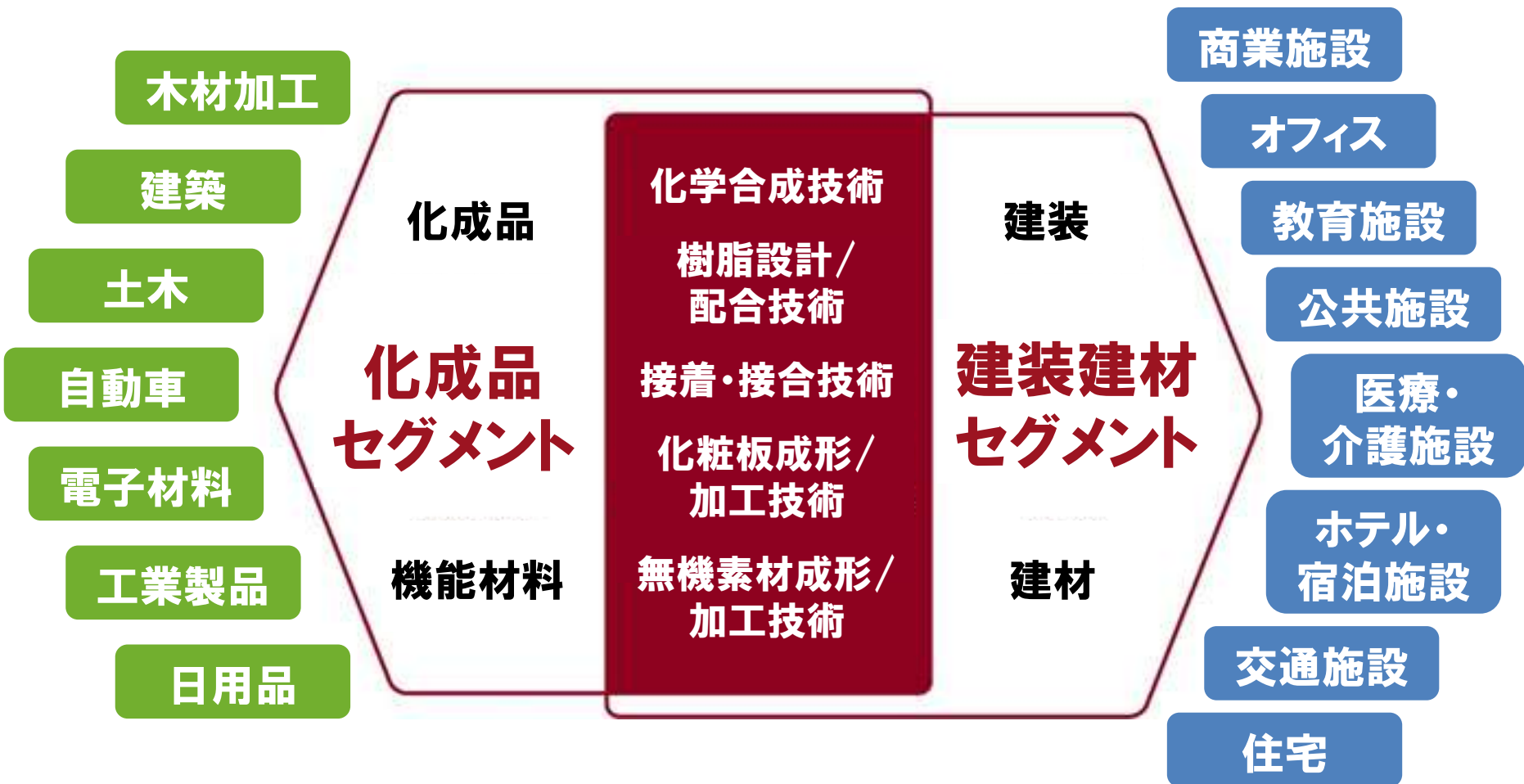
不燃化粧板

セラール



ポストフォームカウンター カウンター

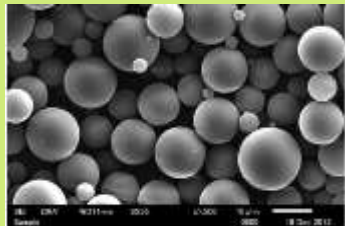
# 「AICA SOLUTION」を実現する2つの事業



コア技術を軸に、化成品分野、建装建材分野へ事業展開



## <化成品>



## <機能材料>

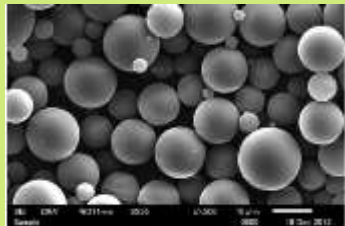


## <建装建材>



**メラミン化粧板・キッチンパネルなどで  
国内シェアNo.1**

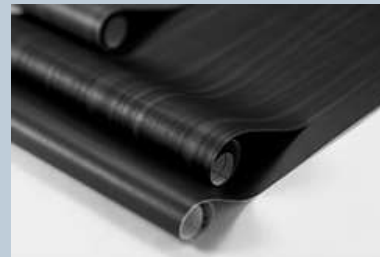
## <化成品>



## <機能材料>



## <建装建材>



メラミン化粧板・キッチンパネルなどで  
国内シェアNo.1

まずは、樹脂製品を扱う化成品事業についてご案内します

合板・木質ボード原材料用樹脂



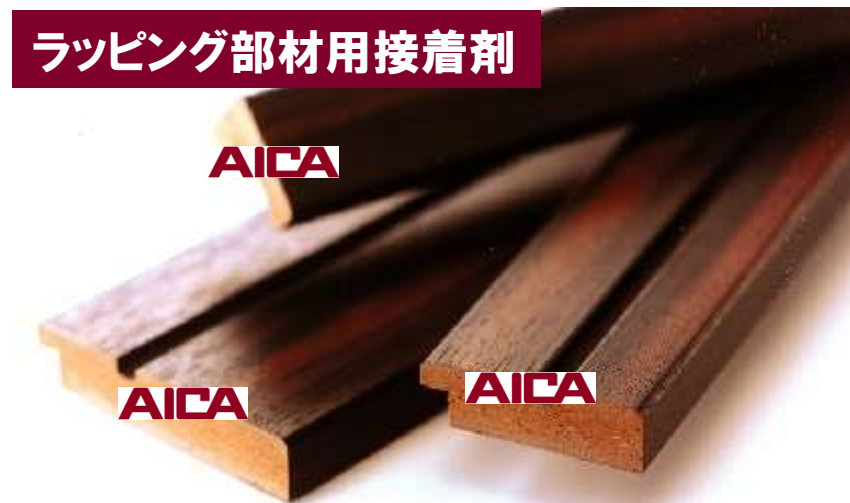
家具・什器 製作用接着剤



ボード・タイル・床材等 施工用接着剤



ラッピング部材用接着剤



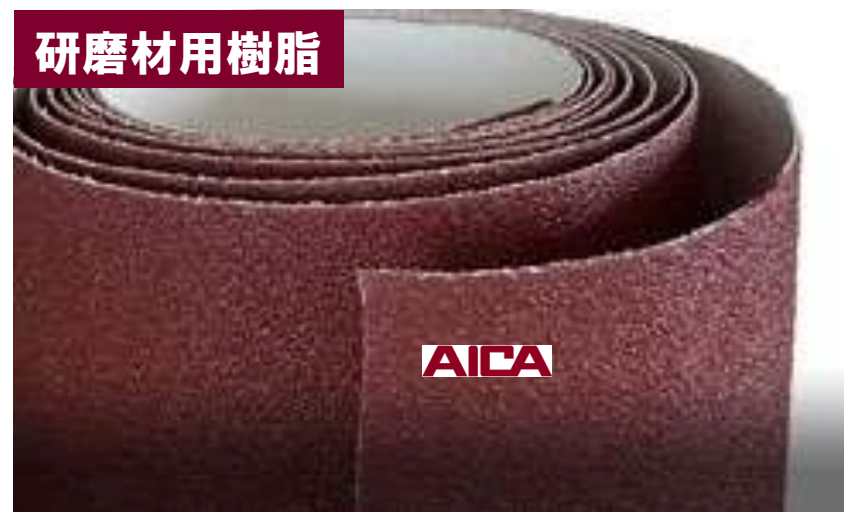
木質材料・建築関係の接着技術を得意としています



断熱材用樹脂



研磨材用樹脂



鑄型用樹脂



靴用接着剤



見えないところでもアイカの樹脂製品が活躍しています

塗り壁材



塗り床材



補修・補強材



補修・補強材



建築現場で使用される樹脂製品にも用途が拡大しています



## 自動車部品用接着シール材・コーティング材



## 繊維用樹脂



## 電子製品用コーティング材・ホッティング材

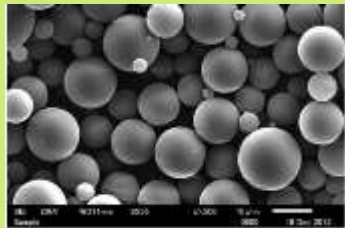


## 化粧品原料



近年は、非建築分野領域にも進出しています

## <化成品>



## <機能材料>



## <建装建材>



**メラミン化粧板・キッチンパネルなどで  
国内シェアNo.1**

**続いて、化粧板や壁材、カウンター、建具などを扱う建装建材事業です**

# メラミン化粧板 国内シェア No. 1 (7割以上)



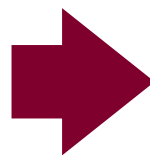
アイカ製品が活躍しています





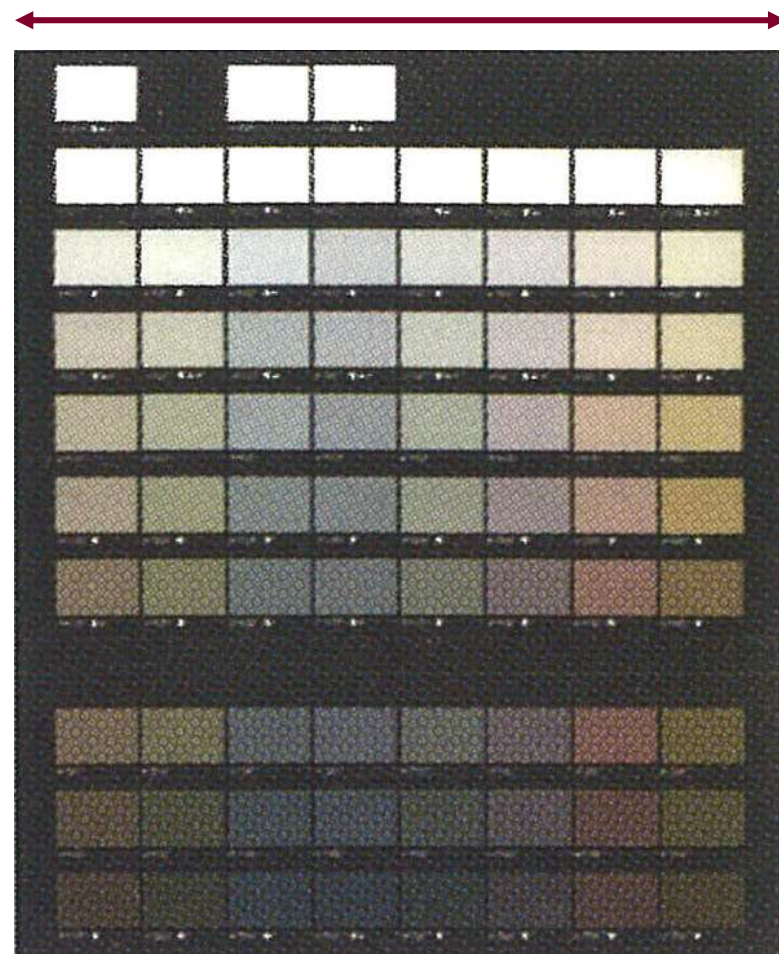
たった46色 並びがバラバラ

メラミン化粧板選定の他に、  
塗装の色見本として使われ  
るほどの人気に



明度

色相



アイカカラーシステムメラミン105  
<ベーシックカラー75色>

カラーシステム化により、業界のスタンダードに

Before



After

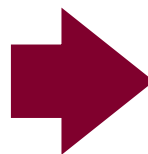


キッチンパネル 国内シェアNo. 1※

※当社推測

キッチンパネルとしてセラールを提案

目地無くお手入れ簡単



**毎年、全国の学校1000校以上で採用**

**セラールONタイル工法と専用接着剤の開発で更に拡販に成功**



## 住宅



## 店舗



## 病院・福祉施設



## 駅・交通施設



様々な建物でアイカ製品が活躍しています

ホテル



育児施設



スポーツ施設



物流施設・工場

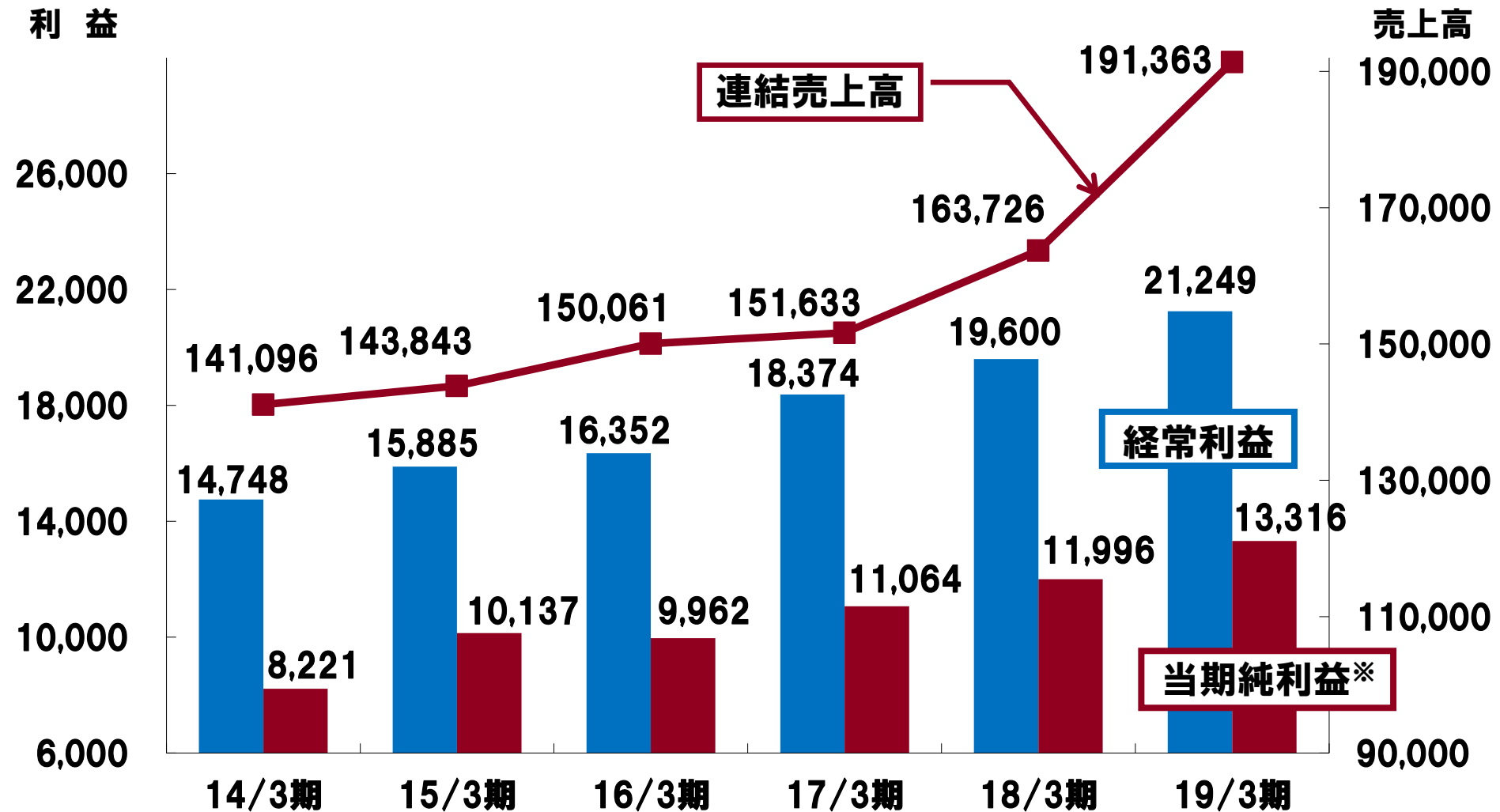


近年、需要が伸びている建物の市場も取り込んでいます

## 2. 業績推移

# 売上高・経常利益・当期純利益※の推移

[単位:百万円]

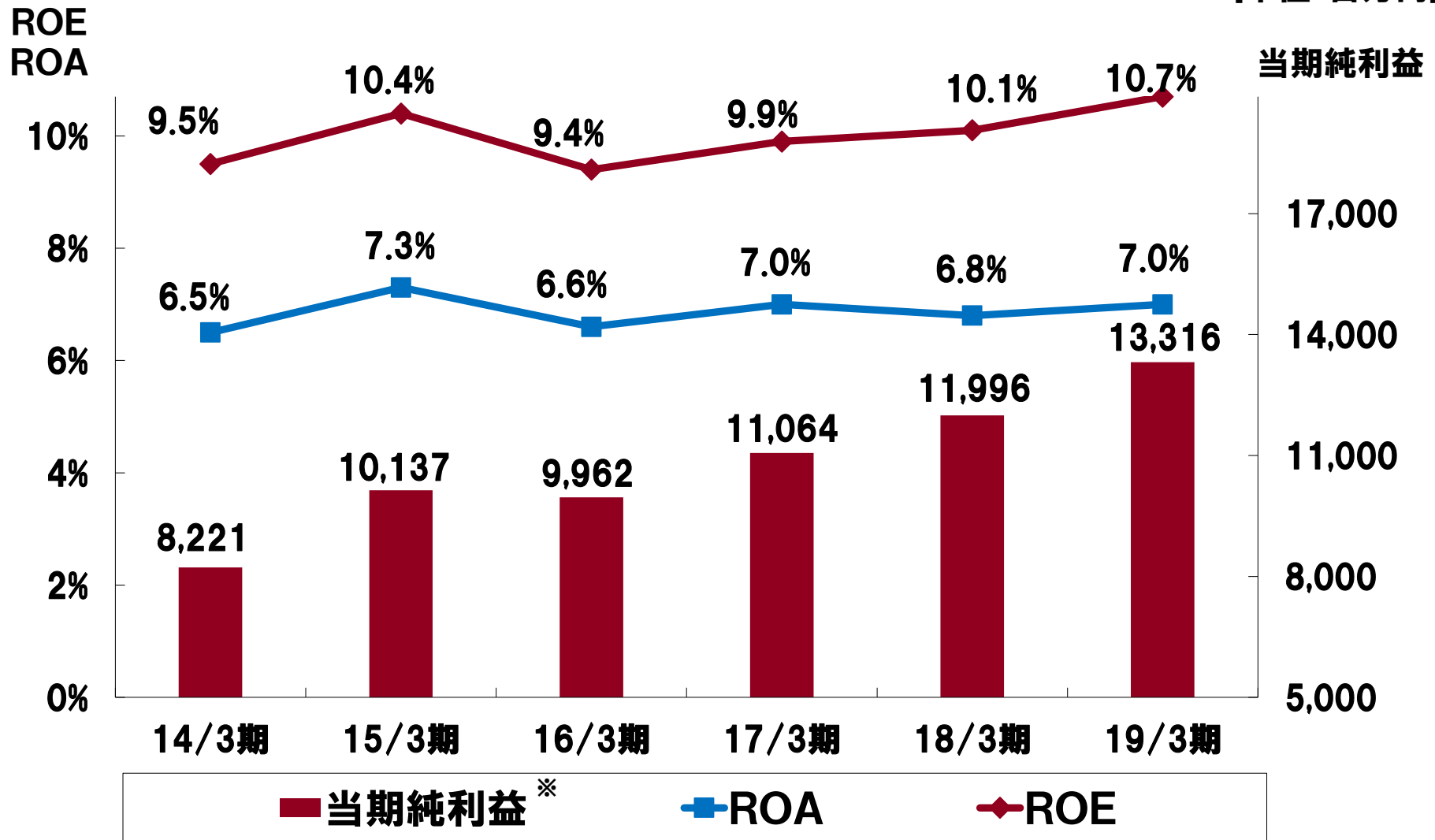


※親会社株主に帰属する当期純利益

**9期連続増収、10期連続経常増益、3期連続当期純利益増益**

# 当期純利益※・ROE・ROAの推移

[単位:百万円]

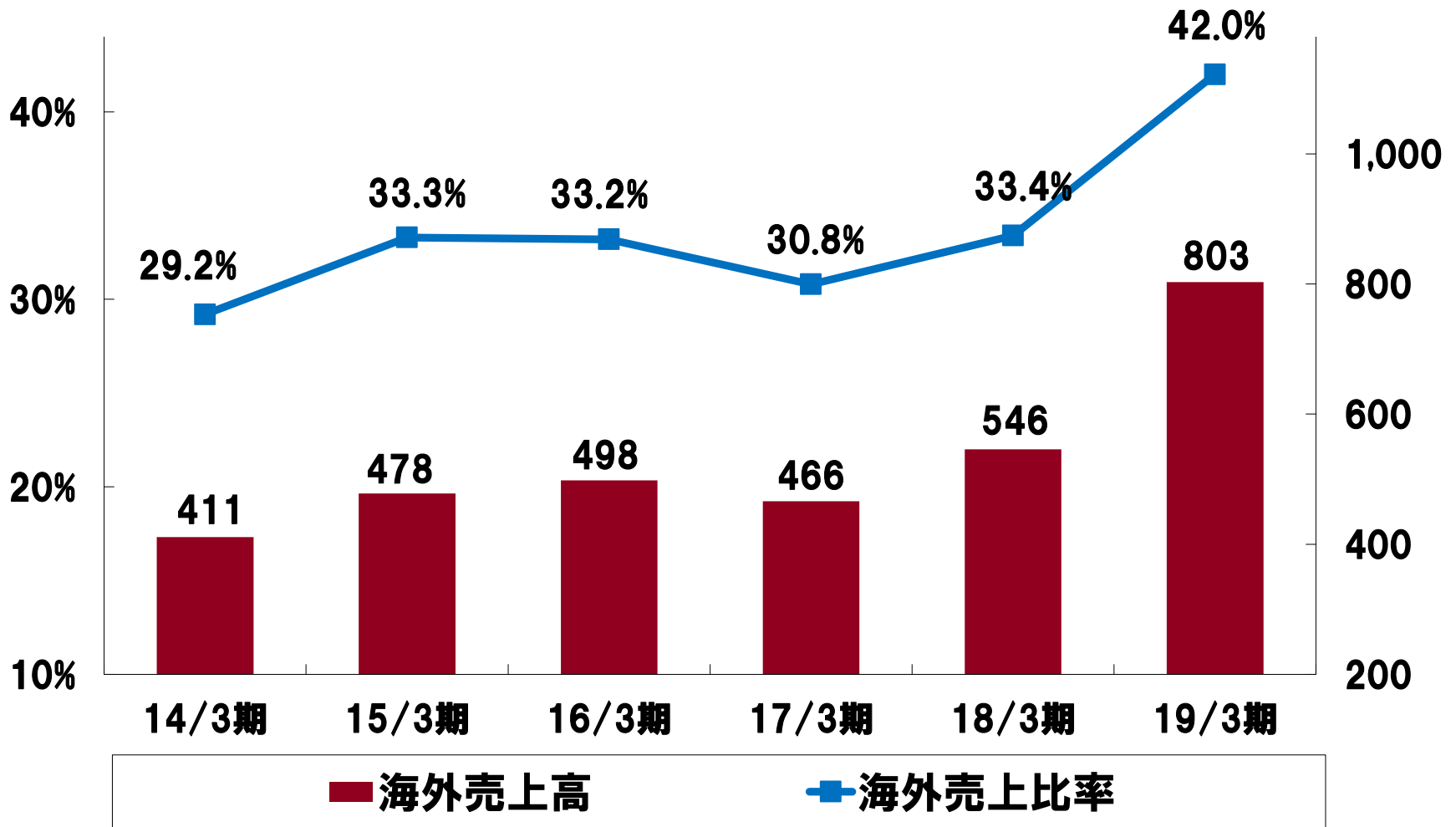


※親会社株主に帰属する当期純利益

**ROEは10%前後を、ROAは6%以上を維持**



## 海外売上高・海外売上比率の推移

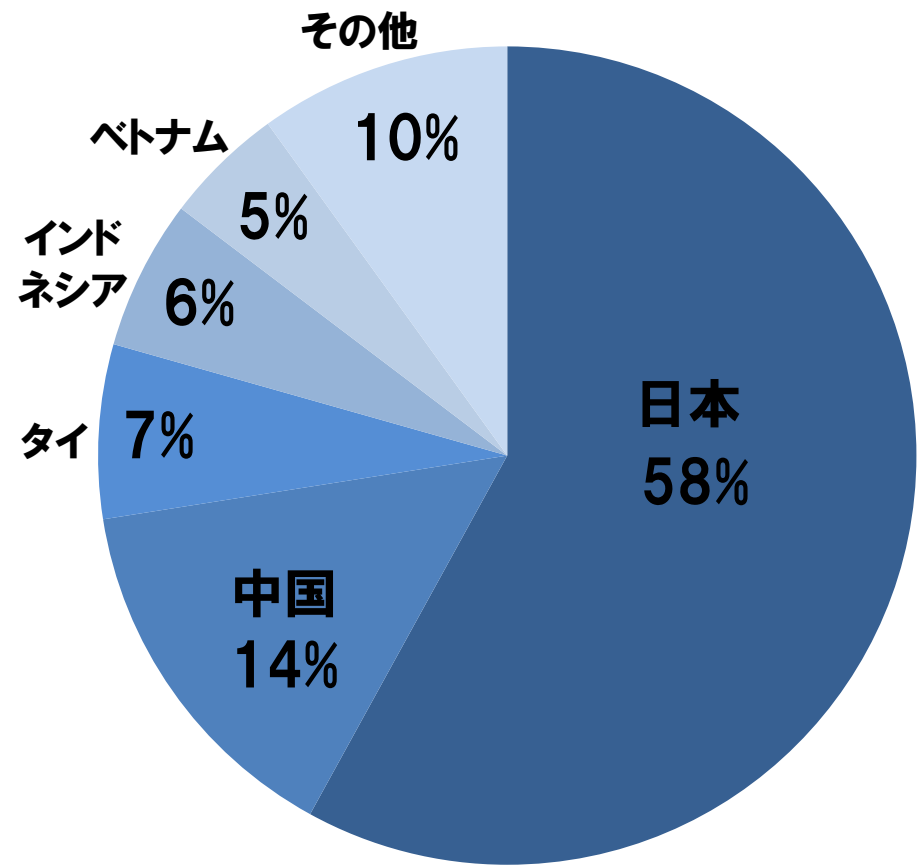
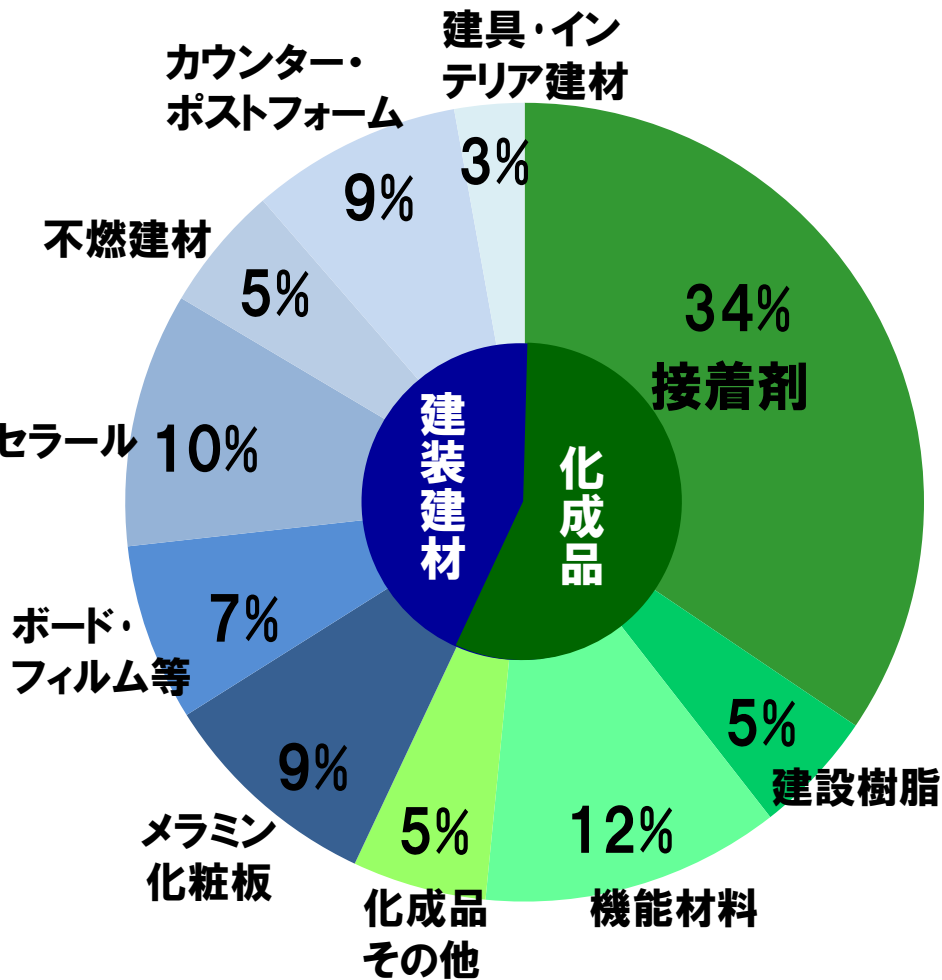


海外での成長が連結業績を牽引

# 売上構成

■ 2019年3月期事業別売上構成

■ 2019年3月期地域別売上構成



化成品：建築建材 = 6：4

日本：海外 = 2：1

### 3. アイカ10年ビジョンと中期経営計画

# アイカ10年ビジョン (2018/3期-2027/3期)

## 10年後の財務目標

	2017年3月期		2027年3月期
連結売上高	1,516億円	→	3,000億円
経常利益	183億円	→	300億円
ROE	9.9%	→	10%以上
海外売上比率	30.8%	→	45%以上

## 10年後のあるべき姿

**化成品事業** 売上高 1,700億円

化成品事業は、人々の暮らしや社会インフラを支える建設分野向け樹脂で「アジアトップメーカー」を目指しつつ、自動車、日用品、電子材料など非建設分野で成長していきます

【事業連携】 化成品事業と建装建材事業が相互に触発・連携し、社会に役立つ独創的な商品を生み出していく企業グループを目指します

【資本提携やM&Aの活用】 資本提携やM&Aも含め積極的に自己資金を投入していきます

**建装建材事業** 売上高 1,300億円

建装建材事業は、外壁を含めた壁市場全体に事業領域を拡大し、住宅・非住宅の生活空間に快適・安全を提供できる「空間デザインメーカー」として成長を続けていきます

【グループ連携・事業基盤の強化】

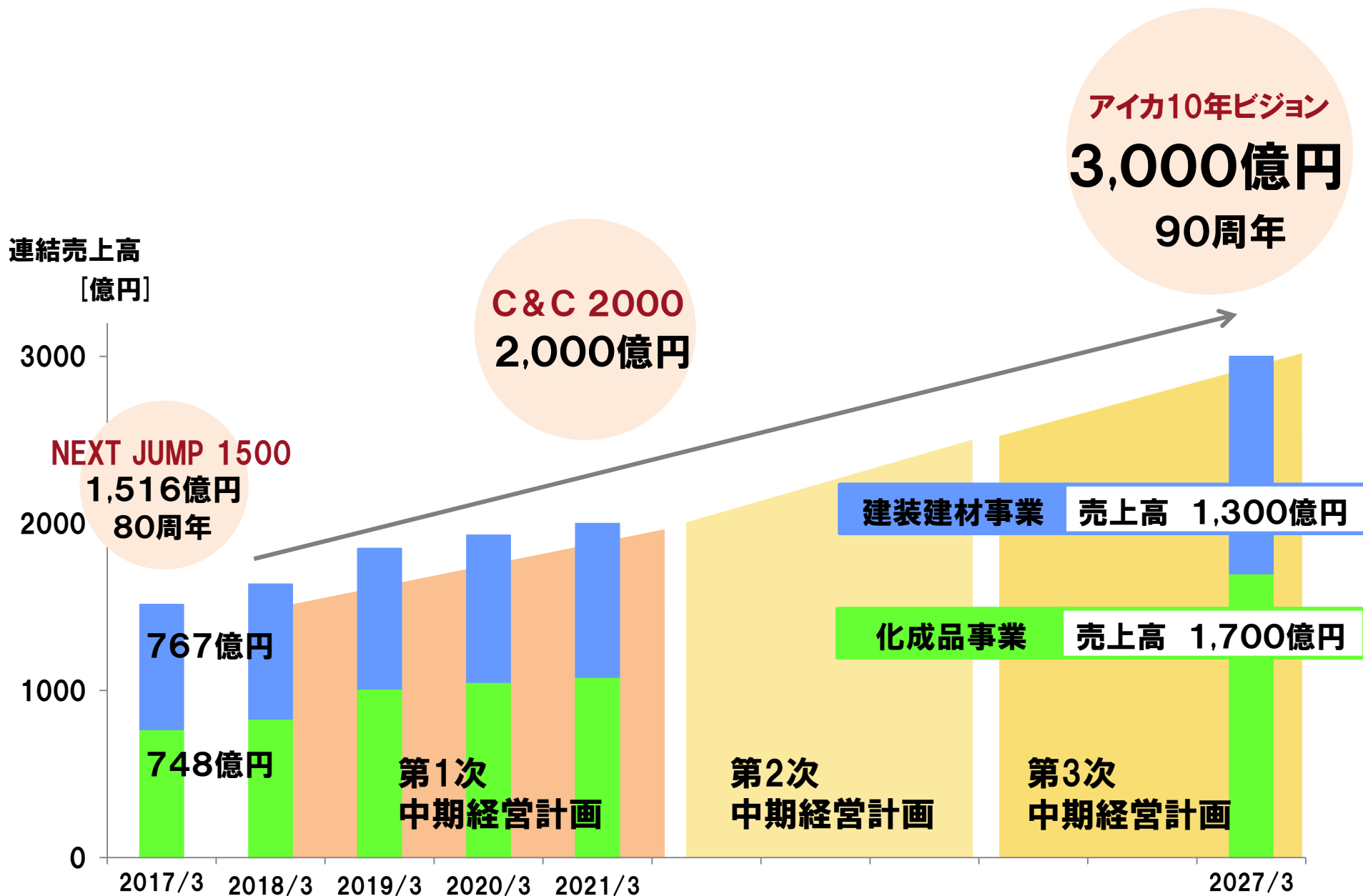
生産・物流体制最適化	技術・素材連携	研究開発投資
コンプライアンス	QEOマネジメント	健全な財務基盤
ITインフラ整備		

【人材育成】

グローバル人材	ダイバーシティ	プロフェッショナル人材
---------	---------	-------------

【ステークホルダーへの責任】

企業価値の増大	コーポレートガバナンスの強化	地域社会との共生	CS・ESの向上
---------	----------------	----------	----------





## 【財務目標】

項目	17/3期(実績)
売上高	1,516億円
経常利益	183億円
ROE	9.9%
海外売上比率	30.8%



項目	21/3期(計画)
売上高	2,000億円
経常利益	220億円
ROE	10%以上
海外売上比率	35%以上

## 【基本方針】

### 1. 3つの成長ドライブの追及と実現

- ① AS商品※<sup>1</sup>群の拡充による  
国内基幹事業の成長持続
- ② 次世代を担う注力分野の育成・投資  
(非建設向け分野、建材未開拓分野)
- ③ ジャパンテクノロジーの海外展開

### 2. 成長を支える経営基盤強化

- C & C活動※<sup>2</sup>を通じた一人ひとりの成長
- QEOマネジメント※<sup>3</sup>とIT基盤刷新によるCS・ES※<sup>4</sup>の向上
- コンプライアンスの遵守

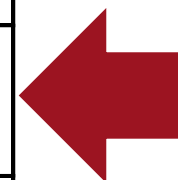
- ※<sup>1</sup> AS商品      AICA Solution商品の略。様々な社会課題を解決する商品
- ※<sup>2</sup> C & C活動      挑戦と創造の精神のもと、製品・サービス・仕事などの質の管理・改善を行う小集団活動。70年頃から行っている
- ※<sup>3</sup> QEOマネジメント      品質 (Quality) ・環境 (Environment) ・労働安全衛生 (Occupation health and safety) 、三位一体のマネジメントシステム
- ※<sup>4</sup> CS・ES      CSは顧客満足度、ESは従業員満足度を指す





## 売上高以外は、1年前倒し達成を狙う

	1年目	2年目	3年目	4年目
項目	2018/3期 (実績)	2019/3期 (実績)	2020/3期 (計画)	2021/3期 (当初中計)
売上高	1,637億円	1,913億円	1,950億円	2,000億円
経常利益	196億円	212億円	220億円	220億円
ROE	10.1%	10.7%	10.7%	10%以上
海外売上比率	33.4%	42.0%	41%以上	35%以上



中期経営計画 目標2,000億円(+484億円、年率7%成長)

グループ一丸となり推進





4年累計  
投資計画

1年目  
投資実績

2年目  
投資実績

3年目  
投資計画

設備投資

220億円



45.2億円

78.9億円

60.0億円

事業投資

180億円



52.6億円

—

130億円

+

研究開発費

140億円



28.5億円

32.0億円

34.0億円

人財投資



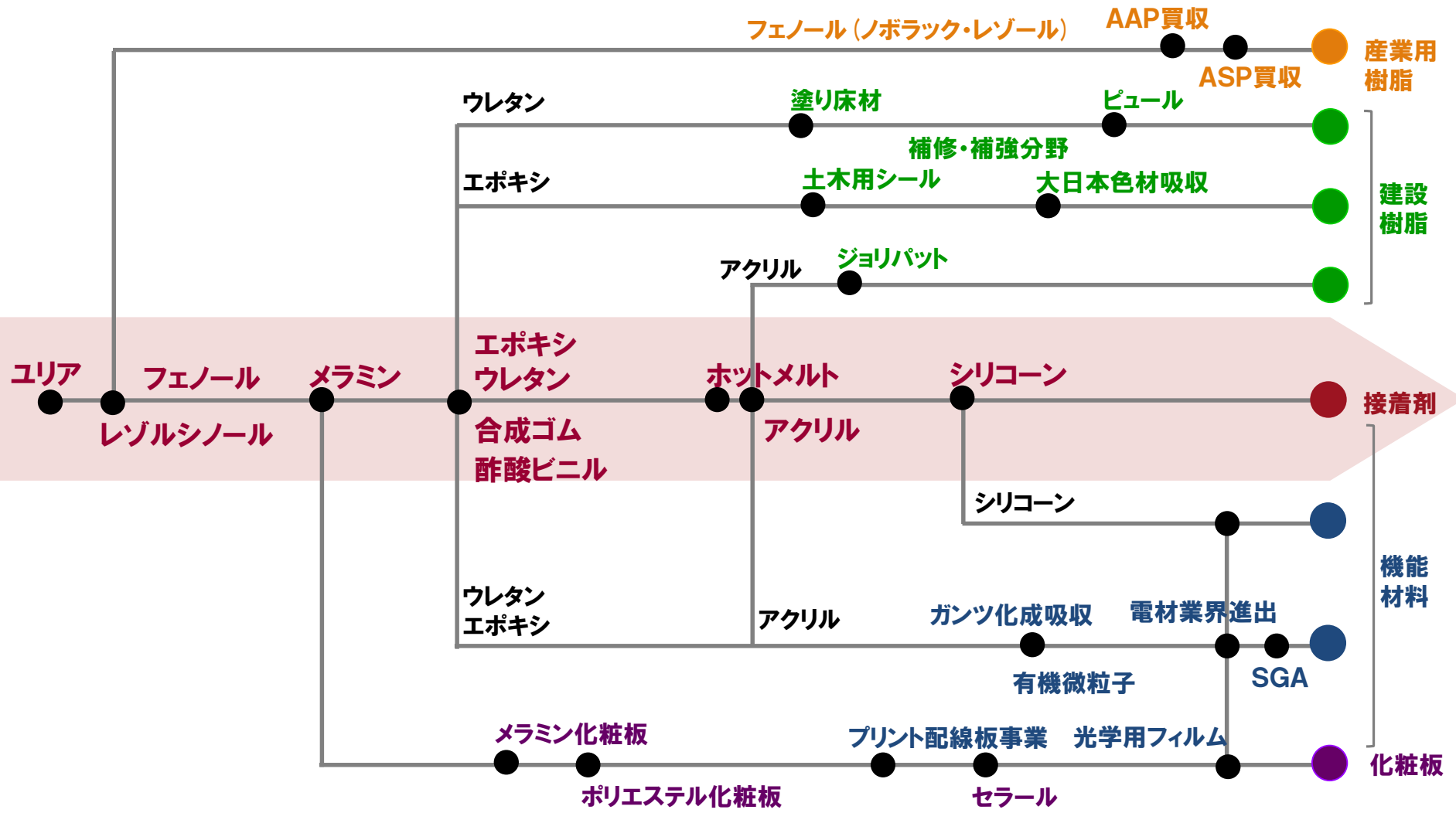
グローバル人材積極採用/育成・働き方改革  
プロフェッショナル人材育成・ダイバーシティ推進

長期戦略実現に向け、積極的に投資を実行

## 4. アイカの強みと成長戦略

# アイカの強み(化学の力)

1936年 2020年



**高い樹脂合成技術**

**豊富な樹脂ラインアップ**

# アイカ建装建材事業の強み(社会課題の解決)



**取扱商品群**

樹脂製品	壁	家具・什器	カウンター	建具・パーティション
<ul style="list-style-type: none"> <li>補修補強材</li> <li>塗り床材</li> <li>接着剤</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>セラール</li> <li>化粧シート</li> <li>ケイカル板</li> <li>塗り壁材</li> <li>押出成形セメント板</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>メラミン化粧板</li> <li>化粧ボード</li> <li>化粧シート</li> <li>木口テープ</li> <li>装飾材</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ポストフォーム</li> <li>洗面カウンター</li> <li>人工大理石</li> <li>人造石</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>トイレブース</li> <li>室内ドア</li> <li>収納</li> <li>機能性引き戸</li> </ul>

意匠連動・1物件複数商品営業

メラミン系床材が今まで普及しなかった背景



自動車等の繊維向けコーティング剤に使用される樹脂

床材に応用



反りを抑制



化成品事業で培った樹脂技術を応用し新商品を開発



セラミックタイルの欠点

- ・割れる
- ・重い
- ・施工しにくい



塩ビタイルの欠点

- ・汚れやすい
- ・ワックス掛けが必要



高圧メラミンフロアタイル

## MELAMINE TILE

メラミンタイル

割れにくい

軽い

ワックス不要

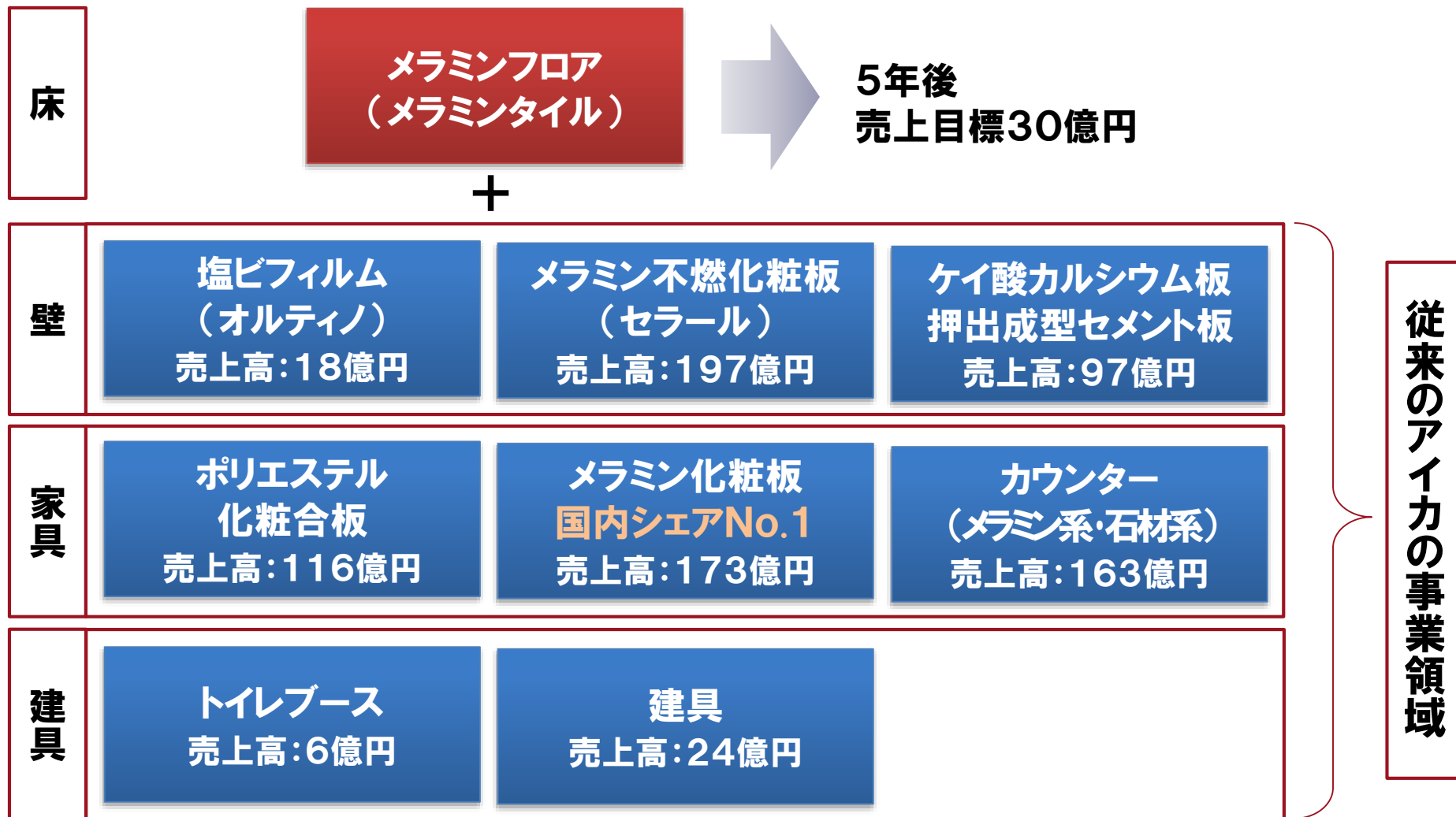
汚れにくい

汚れが落としやすい

簡易施工

<全く新しい床材が誕生>

世の中になかった新しい床材を上市し、タイル市場の置き換えを狙う



※売上高は2019年3月期実績

新規事業領域へ進出し、売上を創出

■改修向け商品拡販  
「メラタック」「モイス」  
「マグネットメラミンEV」



省施工 廃材削減

職人不足対応

■トイレ向け商品拡充  
キッズ向け  
トイレブース

子育て支援



■浴室改修パネル

工期短縮

廃材削減

客室稼動  
改修



■UV硬化不燃化粧板  
アルディカ

物流費削減

工期短縮

省施工

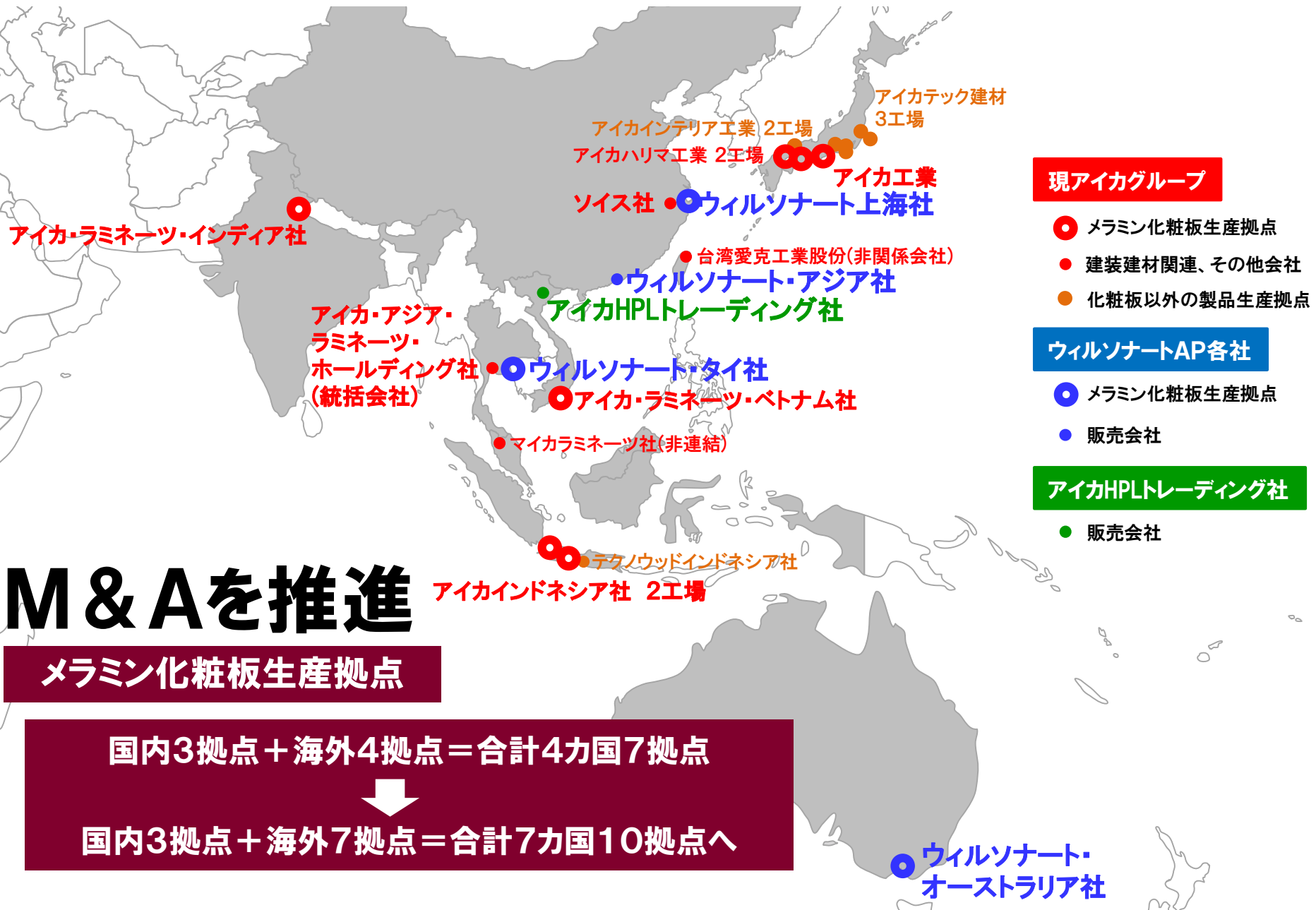


※AS商品:アイカソリューション商品の略。社会課題解決型の商品群

化学×デザイン ⇒ 社会課題の解決



# 建装建材セグメントの成長戦略(海外)



**現アイカグループ**

- メラミン化粧板生産拠点
- 建装建材関連、その他会社
- 化粧板以外の製品生産拠点

**ウィルソナートAP各社**

- メラミン化粧板生産拠点
- 販売会社

**アイカHPLトレーディング社**

- 販売会社

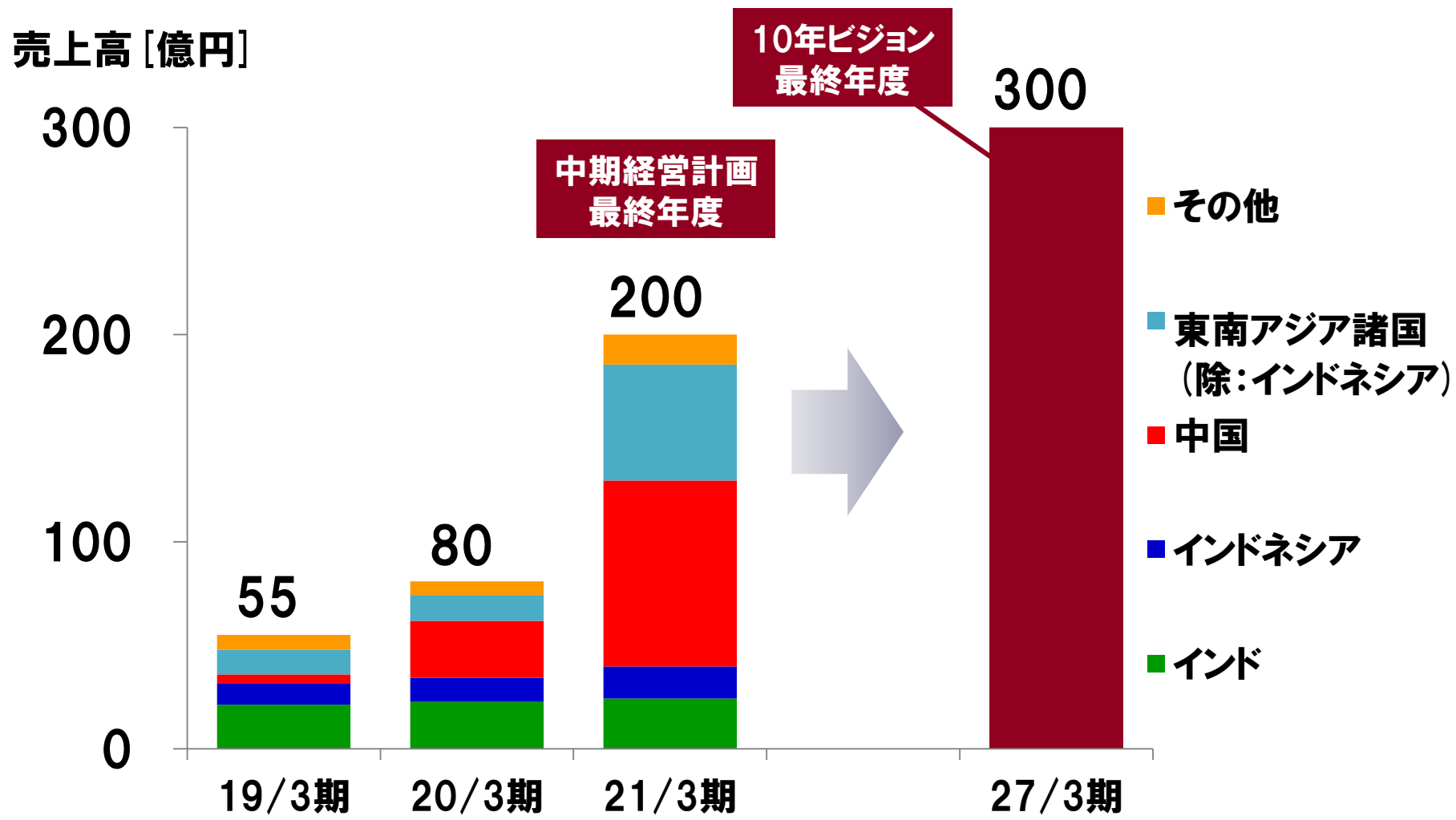
## M & Aを推進

メラミン化粧板生産拠点

国内3拠点 + 海外4拠点 = 合計4カ国7拠点



国内3拠点 + 海外7拠点 = 合計7カ国10拠点へ

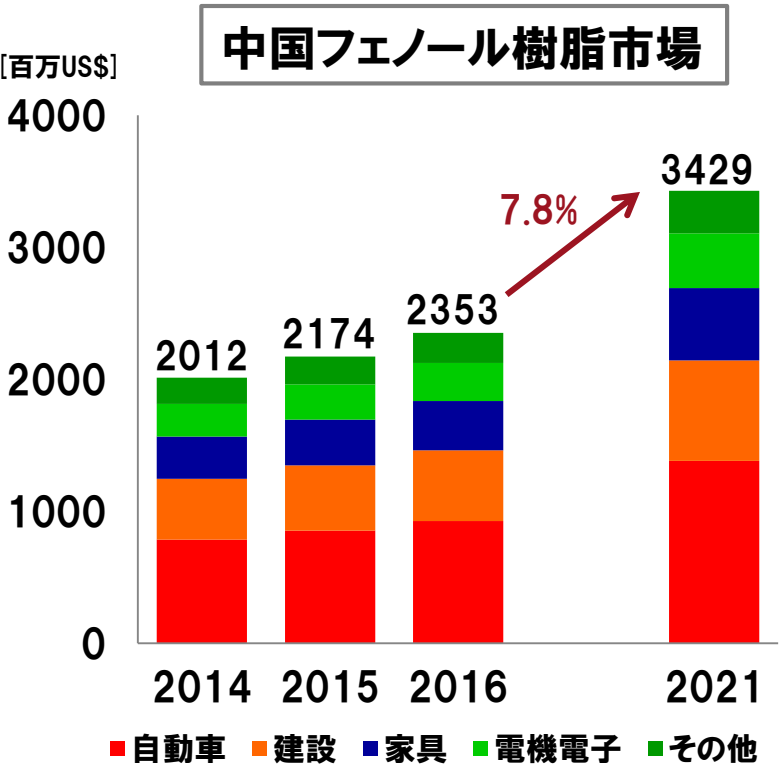


【海外建装建材事業売上高】 19/3期実績 55億円 ⇒ 20/3期計画 80億円  
 中期経営計画最終年度 200億円 10年ビジョン最終年度 300億円へ

# 化成品セグメントの成長戦略(海外)

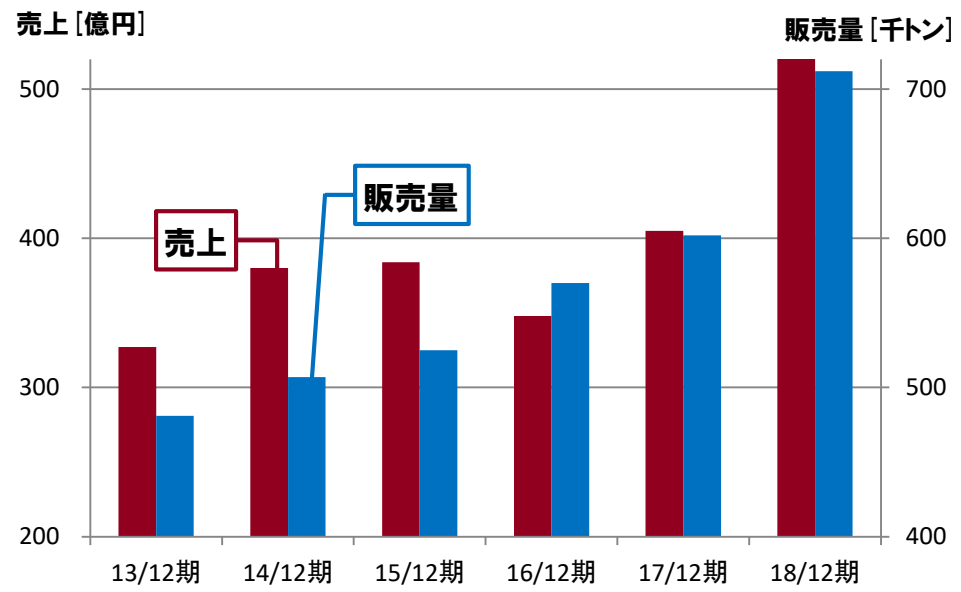
## ■ 拡大するアジア市場

中国のフェノール樹脂の市場は金額ベースで2021年まで年率7.8%で成長する予想



## ■ 数量増および新規連結により増収

アイカ・アジア・パシフィック (AAP) の売上・販売量の推移

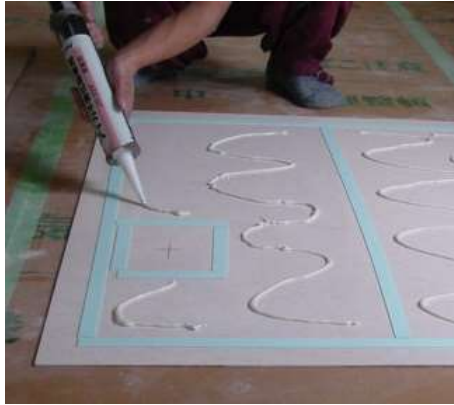


アイカグループ入りして以来  
順調に成長を継続

アイカ・アジア・パシフィック中心に、伸長するアジア市場を獲得

# 化成品セグメントの成長戦略(国内)

## ■ 建装材高シェア製品のルート活用



## ■ 伸長市場向け製品拡販

- ・下地調整材とタイル貼りの機能を備える接着剤
- ・タイルのはく落リスク低減
- ・工程簡素化、工期短縮



## ■ 施工会社との提携

- ・大手ハウスメーカー外壁改修塗装工事の請負
- ・省施工型新商品、改修向け新商品の開発
- ・職人不足問題の解決



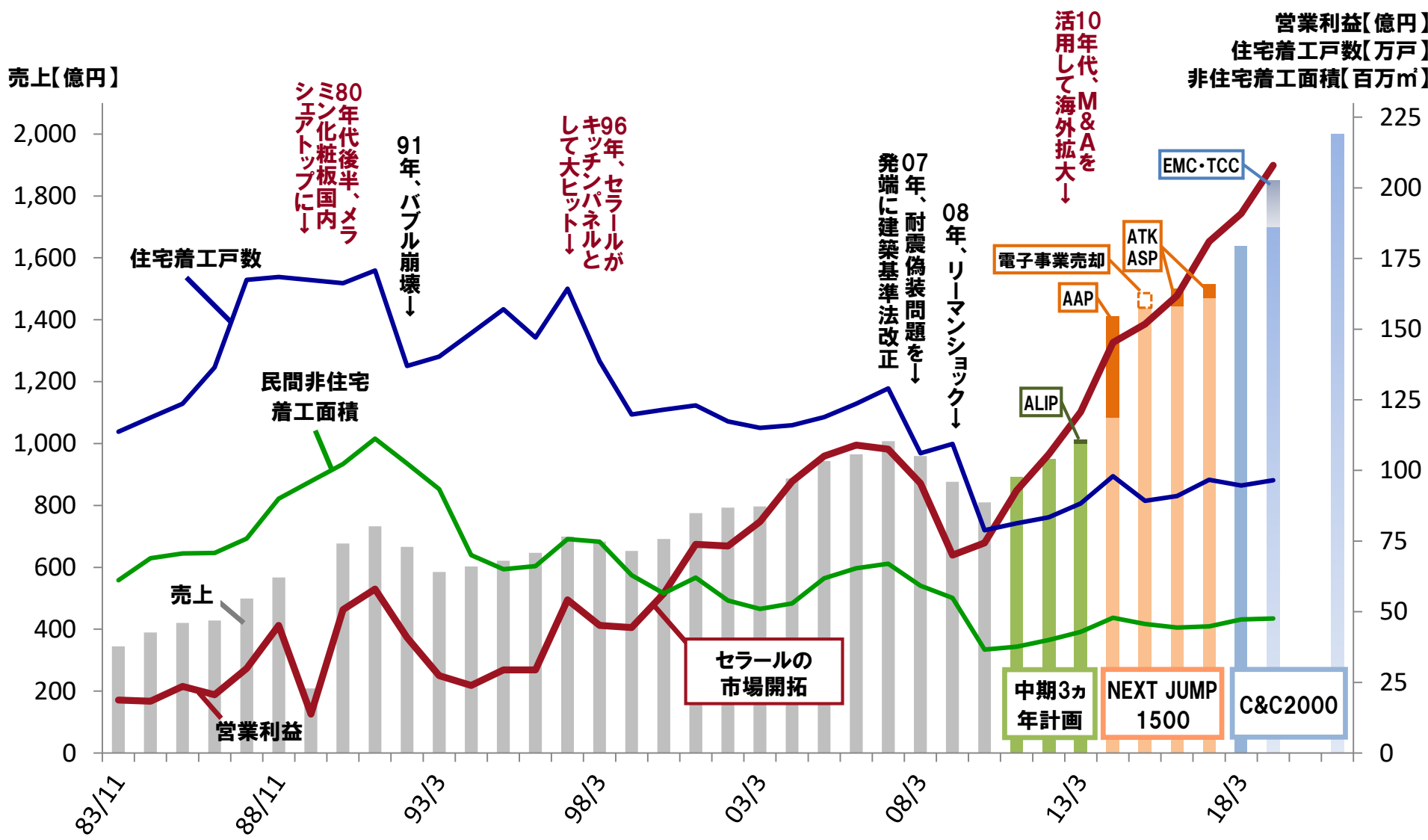
・昨年度約1,400棟の住宅外壁塗装工事実績有

- ・今後増加が見込まれるインフラ(橋・道路など)の補修・補強用樹脂製品の拡販
- ・安心・安全



社会課題の解決で、低成長国内市場でも成長を持続

# アイカ連結業績の歴史



国内住宅市場依存 → 国内非住宅市場取込 → 住宅/非住宅市場のバランスを取り拡大 → 国内建設市場動向に左右されない体質へ

※89/3期は、決算月変更に伴い4ヶ月決算



# 近年のM&A実績(2000年～)

	国内	海外
化成品	旧大日本色材工業(2002) 西東京ケミックス(2008) 装武(2019)	アイカ・アジア・パシフィック・グループ14社(2012) タイ・ケミカル・コーポレーション(2018) 南京鐘騰社(2019)
	旧アイカSDKフェノール(2015)	
機能材料	旧ガンツ化成(2001)	エバモア・ケミカル・グループ11社(2018) ベトナムU-BEST、上曜等3社(2020予定)
建装建材	アイカテック建材(2015)	アイカ・ラミネーツ・インディア(2011) ソイス・メンディニ(2019) ウィルソナートアジア太平洋地域4社(2019) アイカ・HPL・トレーディング(2020予定)

※2019年度は6件のM & Aを実行/発表

国内外で15件、43社とのM & Aを実行

## 5. アイカのCSR活動

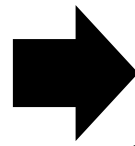
# アイカのCSR活動の原点

## 化成品事業

- 植林木のチップや粉末
- 樹液採取後のゴムの木
- 成長が早い竹やファルカタ材

+

接着剤・樹脂



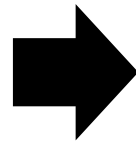
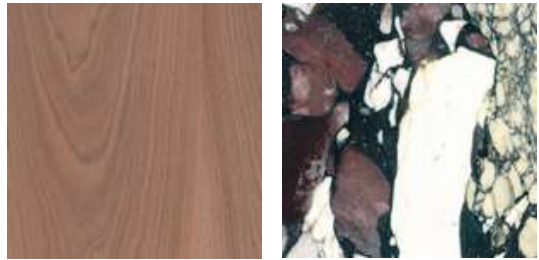
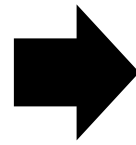
合板・繊維板・人工木材

## 建装建材事業

印刷物

+

樹脂

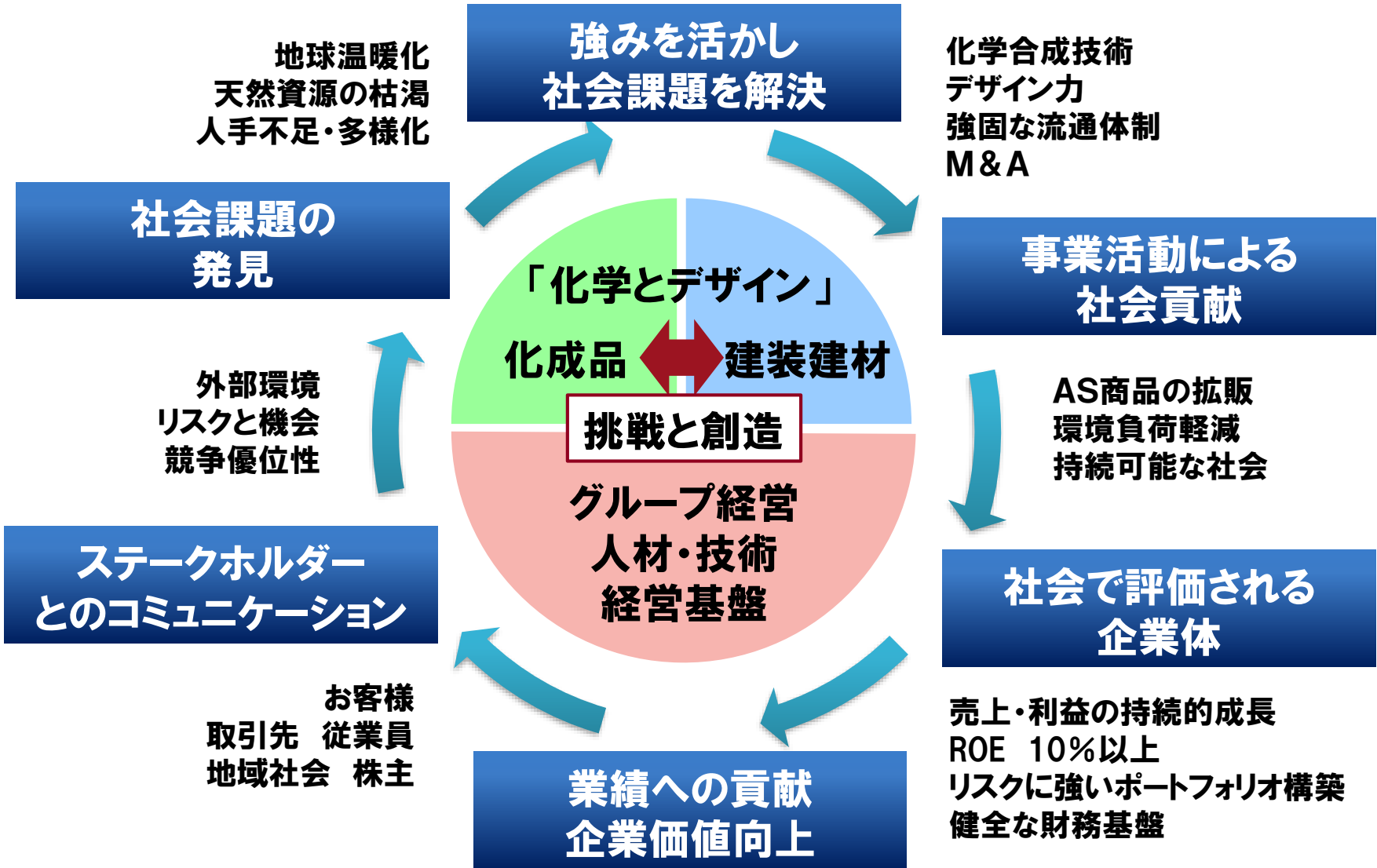


希少材の柄の  
メラミン化粧板・不燃化粧板



森林伐採や、希少石材の採掘による環境破壊を抑制

# アイカのCSR活動の原点



財務面と非財務面が両立する好循環モデル

## アイカの強み

樹脂合成技術

デザイン力

流通体制



## アイカが提供する価値



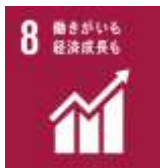
### 建築物の長寿命化

老朽化が進むインフラの改修向け商品や、リフォーム向け商品を提供します。



### 輸送時のCO<sub>2</sub>削減

軽量化を図るなど、積載効率の良い商品を開発・拡販することで、温室効果ガスを削減します。



### 簡易施工商品

少子高齢化に伴う人手不足に起因する職人不足を補うべく、容易に施工できる商品を開発します。



### 自然環境の保全

木材や石材の有効活用や代替材料の提案により、森林の伐採や石材の採掘を抑制します。



### ユニバーサルデザイン

小さなお子様やご高齢の方など、様々な方が使える商品開発を推進します。

竹の有効活用



粉碎

樹脂と混合

圧縮

人工木材へ



ウッドデッキ



内装材



外装材







バイオマス原料を活用した商品づくり

## 6. 株式情報

発行済株式総数	67,590,664株	
単元株式数	100株	
上場証券取引所	東証・名証 第1部	
証券コード	4206	
1株あたり当期純利益(EPS)	203.95円	(2019年3月期)
1株あたり株主資本(BPS)	1936.87円	(2019年3月末)

### 様々な外部評価に認定

- FTSE4Good Index Series
- FTSE Blossom Japan Index
- JPX日経インデックス400
- 愛知ブランド認定企業
- 名古屋市女性の活躍推進企業
- 厚生労働省「くるみん」



FTSE Blossom  
Japan



FTSE4Good



JPX-NIKKEI 400

2013-2019 年度選定

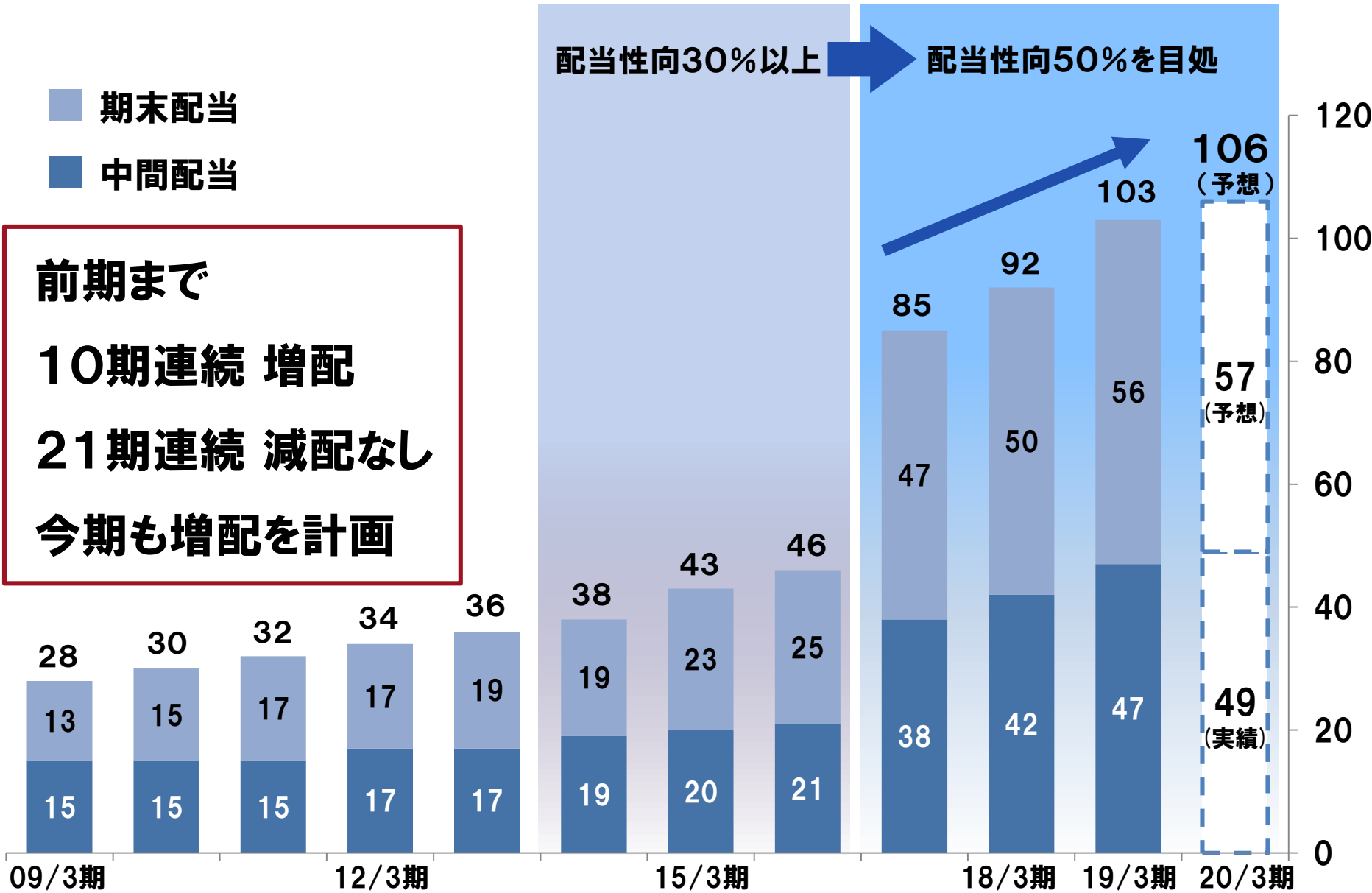




# 配当について

- 期末配当
- 中間配当

**前期まで**  
**10期連続 増配**  
**21期連続 減配なし**  
**今期も増配を計画**



※2020年3月期の配当は、現時点の予想値です。

## 7. 施工事例

投影のみ





# C&C2000

## CHALLENGE & CREATION

本資料に掲載されているアイカ工業株式会社の現在の計画、見通し、戦略、確信等のうち、歴史的事実でないものは、将来の業績に関する見通しであり、リスクや不確実な要因を含んでおります。

これらの情報は、現在入手可能な情報からアイカ工業株式会社の経営者の判断に基づいて作成されております。実際の業績は、さまざまな重要な要素により、業績見通しとは大きく異なる結果となりうるため、業績見通しのみ全面的に依拠することは控えるようお願い致します。

また、本資料は、投資勧誘を目的としたものではありません。投資に関する決定は、利用者ご自身のご判断において行われますようお願い申し上げます。